

れいわ
令和3年度

ぶんかげいじゅつ
文化芸術

こども
いくせい
そうごう
じぎょう
文化芸術による子供育成総合事業

じゅんかいこうえんじぎょう
—巡回公演事業—

よせえんげい

かんしょう

寄席演芸の鑑賞

らくご よせえんげい けつ むずか げいのう
落語などの寄席演芸は決して難しい芸能ではありません。今までの

わ ふるくさ せんにゅうかん すべ す じゅうぶん たの
“分かりにくい、古臭い”という先入観を全て捨てて、十分にお楽しみ

なか らくご らくごか ひとり さまざま とうじょうじんぶつ えん さまざま
ください。また中でも落語は落語家一人が様々な登場人物を演じ、様々な

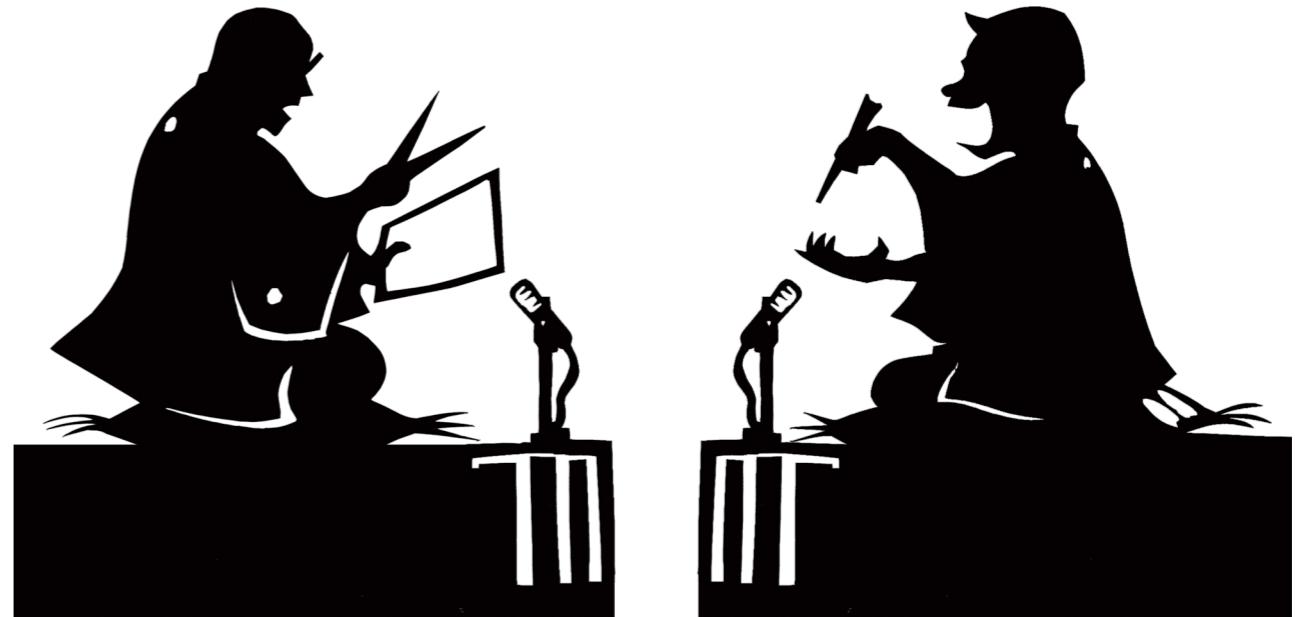
ばめん きやくさま そぞう きやくさま
場面をお客様に想像していただく、いわばお客様とのコミュニケーション

つくあ わら げい かた は せかいさいこう わげい らくご
で作り上げる「笑い」の芸です。肩ひじ張らずに、世界最高の話芸「落語」

たんのう
をたっぷりとご堪能ください。

らく ご かみ き

落語と紙切り



制作：影向舎

し 知っていますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

文化芸術による子供育成総合事業

じゅんかいこうえんじぎょう
—巡回公演事業—

わくに いちりゅう ぶんかげいじゅつだんたい しょうがっこ ちゅうがっこなど こうえん こども すぐ
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。
じぜん こども じつえんしどうまた かんしょうしどう おこな じつえん
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

らくご 落語とは

ひとり ふくすう ひと えん はなし しんこう わら げい しょみん せいかつ ときばなし こっけい
ひとで複数の人を演じながらお話が進行する笑いの芸。庶民の生活や、お伽噺などを滑稽な
ないよう かた はなし けつまつ とくちょう つか こ どうぐ せんす てぬぐ
内容として語るもので、噺の結末にオチがつくのが特徴です。使われる小道具は扇子と手拭い
いろいろ みた らくご えんしゅつけうか りょう
の2つだけです。これらを色々なものに見立て落語の演出効果として利用します。

出演：桂 小南

にだいめはやしやしょうらく ちゅうなん う
二代目林家正樂の長男として生まれ、

しょうわ ねん にだいめ かつらこなん にゅうもん
昭和55年に二代目桂小南へ入門。

へいせい ねん しんうちょうしん かつらこなんじ
平成5年に真打昇進「桂小南治」。

へいせい ねんさんだいめ かつらこなん しゅうめい
平成29年三代目「桂小南」を襲名。

へいせい ねんど ぶんか ちょうげいじゆついゆうしゅうじゅうじゅう
平成22年度「文化庁芸術祭優秀賞」受賞。



ほか しんうちらくごか めい
他 真打落語家1名



きみき 紙切りとは

かみき きゃくさま う
“紙切り”とはお客様から受けたリクエストを、はさみと紙だけで即興で形にしてみせる、江
戸時代から続く、寄席の芸能です。寄席でお土産がもらえる演目は紙切りくらいかもしれません。
はやし ねいろあ ひとふでが ようりょうしたが
お囃子の音色に合わせて、一筆書きの要領で下書きなどをせずに切っていきます。その場でご
ちゅうもん うかが き ため さまざま たいおう
注文を伺い、切っていく為、様々なリクエストに対応できないといけません。演者の頭の中の
ひだ はばひろ おどろ き あいだ ぱ しゃべ みよう みじか じかん でき
引き出しの幅広さには驚かされます。切っている間の場をつなぐ喋りの妙や、短い時間で出来
あ さくひん たか ちゅうもく
上がる、その作品のクオリティの高さにも注目です。

出演：林家二楽

にだいめはやしやしょうらく じなん う
二代目林家正樂の次男として生まれ、

へいせい がんねん ちち にだいめはやしやしょうらく にゅうもん
平成元年、父である二代目林家正樂へ入門。

へいせい ねんど ねんど こくりつえんげいじゅう はながたえんげい
平成17年度、22年度「国立演芸場 花形演芸
たいしうきんじゅう じゅしよう
大賞金賞」受賞。



プログラム

1 寄席入門

よせにゅうもん どうが よせ
動画「ようこそ寄席へ」



2 紙切り 林家二楽



3 落語 真打落語家



4 紙切り 大喜利

5 紙工劇落語 「牛ほめ」 桂小南・林家二楽

